

病棟:



ベビー



入院診療計画書

診断名 母体妊娠糖尿病児 ver.1

年 月 日

特別な栄養管理の必要性 : 有 ・ 無

推定される入院期間 : 7日間

主治医: 担当助産師: ご家族様サイン欄: (続柄:)

	出生当日	生後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
達成目標	低血糖なく経過できる	日齢相当の哺乳ができる				自然分娩の場合は5日目 帝王切開の場合には7日目に退院となります。		
安静度	赤ちゃんは新生児室でお預かりします。	同室ができます。						
食事	医師の指示により哺乳を開始します。	母乳もしくはミルクの授乳をしましょう。						
注射・薬剤	必要なときは医師の指示通りに投与します。	1回目のビタミンK ₂ シロップを飲みます。				2回目のビタミンK ₂ シロップを飲みます。		
						3回目は1か月健診で飲む予定です。		
検査	出生直後・1時間後・2時間後で血糖測定を行います。	黄疸のチェックを行います。(治療が必要な時には医師から説明があります。)						
	血糖が低かった場合には糖水を飲む場合があります。				先天性代謝異常の検査を行います。			
		聴力検査(ABR)を行います。 退院診察の時に結果をお渡しします。						
		サイトメガロウイルスの尿検査を行います。 退院診察の時に結果の確認方法の用紙をお渡しします。						
体温・体重	身長・体重などを計測します。 赤ちゃんの状態を適宜観察します。	1日2回(10時・20時)に検温を行います。 母子同室している場合には20時に検温をお願いします。						
		沐浴時に毎日体重を計測します。 生理的体重減少があります。(生まれたときの5～10%程度)			徐々に体重が増えていきます。 1～2週間で出生体重に戻ります。			
清潔	適宜着替えをします。	清拭もしくは沐浴を行います。 沐浴後におへその消毒を行います。						
排泄	胎便(のりの佃煮のような便)が出ます。 おしっこの回数・量は少なめです。 時々レンガ尿が出ることがあります。			徐々に黄色っぽい便に変化していきます。 おしっこの回数・量が増えていきます。 女の子は生理やおりものが見られことがあります。				

注1)病名及び治療内容等は、治療開始時に考えられるもので、検査・治療を進めていくにつれて変更することがあります。

注2)入院期間、表記の日時については治療開始時点での予定です。

板橋中央総合病院